

記念すべき第60回

日立市美術展覧会が開催されました

受賞者は  
右記QRで  
確認できます



9月7日から15日にかけて、第60回日立市美術展覧会が日立シビックセンターで開催されました。今年は第60回の開催を記念し、洋画、日本画、彫刻、書道、デザイン、工芸、写真の部に加え、中学生の部を開催。7日の表彰式では、優秀作品表彰として、応募された346作品のうち97作品が表彰されました。主な受賞者は、下記のとおりです。

日立市長賞

石田善子さん（洋画部門）  
川崎志保さん（日本画部門）  
内山一志さん（書道部門）  
室井孝さん（写真部門）  
佐川麻穂さん（工芸部門）

日立市議会議長賞

大町義典さん（洋画部門）  
上原和代さん（日本画部門）  
仙波菜穂さん（書道部門）  
山本伊子さん（写真部門）  
今川恭子さん（工芸部門）

日立市教育委員会教育長賞

内田 實さん（洋画部門）  
谷田部敏子さん（日本画部門）  
沼田陽子さん（書道部門）  
根本 豊さん（写真部門）  
鶴坂紅葉さん（工芸部門）

日立市文化協会会長賞

斎藤辰夫さん（洋画部門）  
小松はぎ子さん（日本画部門）  
一ノ瀬利子さん（書道部門）  
小林明光さん（写真部門）  
高鳥達明さん（彫刻部門）



日立市にゆかりのある2人が快挙

日野瑛太郎さんが「江戸川乱歩賞」を、松永K三蔵さんが「芥川賞」を受賞

江戸川乱歩賞／日野瑛太郎さん



提供 講談社

日立市出身の作家、日野瑛太郎さんの作品「フェイク・マッスル」(講談社)が、第70回江戸川乱歩賞を受賞しました。これまで日野さんは同賞の最終候補に3回選ばれ、4回目の今回、悲願の受賞を達成。11月1日に東京都内で贈呈式が行われます。

芥川賞／松永K三蔵さん



撮影 安田光優

8月23日、第171回芥川賞、直木賞の贈呈式が東京都内で行われ、松永K三蔵さんの小説「バリ山行」(講談社)が芥川賞に選ばれました。松永さんは水戸市で生まれ、幼少期を日立市で過ごしました。茨城県出身者の同賞の受賞は初めて。松永さんの今後の更なる活躍が期待されます。



会場は大盛り上がり！

## 「ひたち盆 FIRE2024」「秋のさくら祭り」を同時開催



9月7日・8日、日立シビックセンター新都市広場で「ひたち盆 FIRE2024」が開催されました。同イベントは市内の飲食店主などによる実行委員会が企画。盆踊りや桐生八木節などが実施されたほか、日本テレビ系情報番組「シューイチ」の人気コーナー「体格ブラザーズ」のロバート秋山さんとアルコ&ピース平子さんのパフォーマンスも披露され、会場は大いに盛り上がりました。

また、7日には青年会議所が企画した「秋のさくら祭り」も同時開催。桜の花びらが舞うプロジェクションマッピングなど、桜をテーマにしたさまざまなイベントを実施し、会場を秋の桜で染め上げました。



### 氏子有志が製作

大久保鹿嶋神社の長編映画が完成



9月4日、大久保鹿嶋神社の氏子有志グループ「稲穂会」が市役所を訪れ、同神社と周辺の歴史を描いた記録映画「鹿嶋神社と大久保～歴史と祭りと村の人々」の完成を小川市長に報告しました。映画は同会の根本一弘会長が中心となって製作。根本会長は「映画を通して、大久保の史跡とその歴史を多くの方々に知ってほしい」と話しました。

### いつまでもお元気で

小川市長が高齢者宅を訪問



9月5日、敬老の日を前に、小川市長が市内最高齢者となる森田ユキさんなどを訪問しました。今年で107歳を迎えた森田さん。昔から手先が器用で「今でも折り紙を楽しんでいる」と話していました。市内で今年度100歳を迎える方と100歳以上の方は、合わせて180人（8月20日現在）。これからもぜひ、お元気で過ごしてください。

### 助川小6年生が快挙

陸上コンバインド B 県大会新記録



9月5日、日立陸上クラブの日毛瞭大朗さん（助川小学校6年）が市役所を訪れました。日毛さんは、7月14日に行われた日清食品カップ第40回全国小学生陸上競技交流大会茨城県大会の男子コンバインドB（走幅跳・ジャベリック投げ）で、見事、大会新記録を樹立。県内トップで、9月22日に新国立競技場で行われた全国大会に出場しました。